

大崎町 協力隊 通信

vol.2

「なほ、童心の失せぬにやあらむ」

※「なほ、童心の失せぬにやあらむ」とは、「まだ、子ども心が抜けないのでしょうか」という意味で、源氏物語の中の一節です。

こういう子どもたちの感性や想像力が
地域おこしに活用できたら……
と感じた1学期でした。(河瀬)

また、スケッチ大会では町のきれいな
景色や牛の絵、学校の様子などを、
子どもならではの目線で描いているの
を見て、「こんな風に子どもには見
えているんだなあ」「見ていて元気が
出るなあ」と感じました。

「この畑には〇〇が植えてあるんだ
よ！僕は農家の息子だから葉っぱを
見たらわかるよ！」「ここは夜になら
とお化けが出るらしい。」など、
自慢げに教えてくれます。

小学校では、自分たちの住んでいる
地域のことをするために学校周辺を
探検したり、地域の産業について見
学をしたりします。子どもたちと
一緒に地域を歩いていると、

さて、小学校で学習支援員として
活動し、1学期を終えようとして
います。その中で感じたことを少し……

大崎町にはたくさんのお祭りが
あると聞きました。食へることが
大好きな私にとっては、各地域の
美味しいものが食べられるお店も
楽しみの一つです。楽しみなことに
ワクワクする心は、大人も子ども
も変わらないですね！

いつの間にか気持ちのいい春も過ぎ、
あつという間に夏本番。自然で遊ぶ、
アクティビティやドライブに旅や祭り
それらの絶好の季節になって、
気持ちがウキウキしている河瀬です。

大崎町を食べつくす。



大崎町には美味しいものがたくさん。
先月はトマトの収穫体験やマンゴー
ハウスを見せていただく機会に恵まれ、
採れたての野菜を食べさせていただき
ました。また大崎町にきてはじめてグミ
の実の存在を知りました。ちょうど旬
の時期だったこともあり、こちらも収穫
体験。はじめて食べるグミはすごい甘味
と少しの渋味があり、とても美味しく
どこか懐かしい味。たくさん収穫した
ので残りをジャムにしてみました。
ヨーグルトとの相性がよく朝ごはんに
ピッタリ。大崎町は食の宝庫。
大崎町を食べつくしたい。(山本)



今月の1枚!!



町探検中に見せていただいた、マンゴー
ハウス。食べたいのですが、お値段が…
それだけ手塩にかけて育てていらっや
るのですね！(河瀬)

カジュアル異業種交流会「ふらっと」を開催しました。



地域の人と気軽に交流し何かしらのキックケ作りを
目的とした交流会「ふらっと」を6/10に野方で開催し
ました。町内外から約40名の参加があり食事やお酒、
ゲームなどを楽しみ親交を深めることができました。
第2回は9月に開催予定です！

<https://m.facebook.com/flat.nogata/>

協力隊の
SNSはコチラ



ブログ
<http://www.osaki-life.com/>



facebook
<https://www.facebook.com/osakilife/>



Instagram
https://www.instagram.com/osaki_life/